

家庭防災員研修受講者募集!



火災

あなたやあなたの家族の大切な命や財産を奪う火災



地震

いつ発生するかわからない大地震



風水害

甚大な被害をもたらす台風や大雨など

「家庭防災員研修」は、出火防止対策や救命処置要領、様々な災害から身を守るための知識や技術を学ぶことができる研修です。

火災に備えて、初期消火方法が学べます!



家族が突然倒れた! あなたは救命処置ができますか?



自宅や地域の防災対策について考える機会になります!



あなたが防災に関する知識・技術を身につけることで、家族を守り、その知識や技術が隣近所に伝わっていくことで、地域の「防災力」の向上につながります。

皆様のお申し込みを心からお待ちしております!!



研修受講要領

- 申し込み:自治会・町内会を通じて推薦を受けていただくようお願いします。
- 要件:満15歳以上の市内在住の方で、性別は問いません。
- 研修期間:1年間 ※過去に家庭防災員の研修を修了した方も受講できます。
- 日程・場所:詳細は、各区の消防署からお知らせします。
- 研修受講者には、市長名の「修了証」を交付します。

※研修受講を希望する方は、別添の募集用紙をコピーするか、自治会長・町内会長より入手してください。

[研 修 内 容]

防 火 研 修	・出火防止の対策 ・119番通報の要領 ・煙の恐ろしさや火災からの避難要領 ・初期消火の要領 など
救 急 研 修	・応急手当の要領(止血法や骨折時の処置など) ・救命処置要領(AEDを含めた心肺蘇生法) など
地 震 ・ 風 水 害 研 修 I	・家庭内の安全性シミュレーション ・わが家の耐震性を考える ・安否の確認方法 ・各種情報の入手方法 ・地域の防災組織 など
地 震 ・ 風 水 害 研 修 II	・地震の事例と教訓 ・地震災害発生時の対応方法 ・最近の風水害の事例と教訓 ・風水害発生時の対応方法 など
地 震 ・ 風 水 害 研 修 III	・災害図上訓練(DIG・ディグ) ※ DIG(ディグ)とは、参加者が地図に様々な情報を書き込み、 防災対策を検討する訓練です。
家庭防災員スキルアップ研修 (選択制)	各区の実情・家庭防災員の要望に応じたカリキュラム (例)防災講演会、救命講習(普通・上級) など

※ 約3時間の研修を3～4回で修了します。(各消防署により時間と回数異なる場合があります。)

～ Q & A ～ よくあるご質問

Q : 仕事をしているのですが、研修を受けることができますか？

A : 平日以外にも選択できるよう研修を行います。

Q : 小さい子供がいます。研修を受けるのは無理でしょうか？

A : 研修中に小さなお子さんをお預かりする「一時託児制度」がありますので、安心してご参加いただけます。 ※詳しくは最寄りの消防署にお問い合わせください。

Q : 研修期間はどれくらいですか？

A : 研修期間は1年間です。また、過去に研修を受けた方でも再度受講することができます。研修時間や研修実施回数については各消防署にお問い合わせください。



詳しくは各消防署予防課予防係までお問い合わせください。

鶴見消防署 503-0119	保土ヶ谷消防署 334-6696	青葉消防署 974-0119
神奈川消防署 316-0119	旭消防署 951-0119	都筑消防署 945-0119
西消防署 313-0119	磯子消防署 753-0119	戸塚消防署 881-0119
中消防署 251-0119	金沢消防署 781-0119	栄消防署 892-0119
南消防署 741-0119	港北消防署 546-0119	泉消防署 801-0119
港南消防署 844-0119	緑消防署 932-0119	瀬谷消防署 362-0119

研修を受けていただいた多くの方から、「研修を受けて良かった」「とても勉強になった」「また受講したい」「もっと多くの人に受講してほしい」など好評を得ているよ！研修内容も色々あるのでまずは相談してね！！

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/kabou/>

横浜市 家庭防災員

検索



平成26年11月発行
横浜市消防局予防部予防課
〒240-0001
横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9
電話 045-334-6613
FAX 045-334-6610